

# 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

## 1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	秋川キララホール
	所在地	あきる野市一丁目16番地1
	所管課	教育部生涯学習推進課生涯学習係
指定管理者	名称	株式会社コンベンションリンケージ
	所在地	東京都千代田区三番町2番地
	業務内容	1 文化ホール及びこれに附属する設備の使用に関すること。 2 市民の文化活動を推進するための事業に関すること。 3 文化ホール及び附属設備等の維持管理に関すること。 4 あきる野市教育委員会が必要と認める事業に関すること。 5 その他指定管理を行う上で必要な業務に関すること。
ホームページURL		<a href="http://akigawa-kirarahall.jp/">http://akigawa-kirarahall.jp/</a>
指定期間		令和5年4月1日から令和10年3月31日まで

## 2 施設の利用状況等について

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開館等日数(日)	260	277	306	307	305
利用者(来客者)数(人)	9,575	20,646	37,248	48,378	49,449
前年度比(人)	△49,601	11,071	16,602	11,130	1,071
前年度比(%)	16.2	215.6	180.4	129.9	102.2
利用料金(売上)合計(千円)	6,914	13,613	17,433	18,858	20,117
前年度比(千円)	△12,491	6,699	3,820	1,425	1,259
前年度比(%)	35.6	196.9	128.1	108.2	106.7

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

## 3 施設の収支状況について

(単位：千円)

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入	指定管理料	69,101	68,275	69,103	72,521	72,095
	利用料金収入(売上)	6,914	13,613	17,433	18,858	20,117
	主催事業収入	7,006	12,695	18,734	13,204	19,975
	自主事業収入	88	120	174	-	-
	その他の収入	4,104	859	1,747	-	-
	公共施設安定運営補償金	-	-	3,890	-	-
	計	87,213	95,562	111,080	104,583	112,187
支出	人件費	29,830	34,444	33,244	32,520	35,007
	施設維持管理経費	26,176	29,884	33,893	35,244	37,376
	運営管理経費	22,015	34,559	44,445	36,404	36,553
	自主事業関係経費	784	448	944	-	-
	その他の支出	-	-	-	-	-
	コロナウイルス影響による違約金等	293	-	-	-	-
	計	79,098	99,335	112,525	104,168	108,936

収支（収入－支出）	8,115	△3,774	△1445	415	3,251
-----------	-------	--------	-------	-----	-------

※数字の単位未満は、四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合がある。

#### 4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
貸館事業については、ホール利用者に「使いやすさや設備などに関するアンケート（筆記形式）」を実施しました。主催事業・自主事業についても同様に、来場者にアンケート用紙を渡し、内容の評価していただきました。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
芝生エリアに大量の犬の毛と思われるものが放置されており、図書館の利用者から図書館及び生涯学習推進課に対して苦情がありました。その他、ゴミ投棄の報告もあり、施設周辺の見回り強化により注意喚起を促すとともに、注意喚起看板の作成も検討しています。 舞台袖のTVモニターが故障により使用不可となっており、催し物の進行の際に不便であるとの声がありました。映像信号の関係もありTVモニターの交換修繕だけでは済まず、修繕費の範囲内での対応可否を検討していきます。 利用者から要望のあったPayPayによるキャッシュレス決済サービスを12月に導入しました。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
ミュージックアンバサダー（音楽大使）によるアウトリーチコンサート、エントランスロビーコンサートなどの自主事業においてチラシ配布、口頭での公演告知アナウンスを行い、チケット販売促進、来場促進に取り組みました。 SNSによる取組として、Facebookに加えInstagramとXの運用を開始しました。投稿数も前年度の20回から36回に増やすことができ、また公演後のアンケートでも「SNSで公演を知った」と回答される割合が増加しました。 オンラインでもチケット購入ができるシステムを本格稼働し、電話または窓口へ来場せずに利用者がWebを通して直接チケット購入できる体制が整い、この結果チケット販売の約53%がオンラインでのチケット購入となり、利用者の利便性が向上しました。加えて業務の効率化にもつながりました。 また、12月から窓口での支払方法として、PayPayを追加で導入し、キャッシュレス決済の選択肢を増やすことで、利用者の利便性向上を図りました。

#### 5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
インターネット回線及び電話回線契約の見直し（工事は令和6年3月）を行い、月々の料金が前年度から31%削減できました。インターネット回線速度も上がり、業務の安定性にもつながっております。 駐車場警備の委託業者を見直し、駐車場警備費が前年度から28%低減できました。

#### 6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
ホールの稼働率は年間を通して約83.1%となっており、前年度に引き続き、高い水準を維持しました。事業においては5公演（手寫葵コンサート、東京大衆歌謡楽団、高瀬龍一ビッグバンドJAZZコンサート、神田伯山独演会、春風亭一之輔独演会）のチケットが完売し、利用者数の増加に貢献しました。また、主催事業収入及び利用料金収入ともに年間計画、前年度の収入を上回りました。人件費の増加により、支出は年間計画を超えましたが、それを上回る収入の増加によって、総収支については前年度を上回ることができました。 利用可能日数に対して稼働に余地がある時期もあり、その時期での稼働を増やすための営業、宣伝広告や事業予定を確保するために早期に取り組むように努めます。また、事業においてはより多くの来場者を獲得するため、広報等の活動を強化するとともに、魅力的で地域の音楽文化振興に貢献する内容を企画するよう努めます。 経費面では、チケット販売システムをより効果的に運用し、業務の効率化により人件費の節減をはじめ、引き続き経費節減に努めます。 これらのことについて、スタッフ全員で十分に共有し、最大限の効果が発揮できるように努めます。

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上	
チケット販売システムを導入し、来館せずにオンラインでチケット購入できるようになったことで、より幅広い層の利用者を獲得できるようになったと見込まれます。引き続き、サービス向上に努めてください。	
経費削減の取組	
収入では、利用料金収入及び主催事業収入が年間計画を大幅に上回っており、安定した運営ができております。一方で、支出では、人件費が年間計画を大きく上回っております。今後、物価高騰によってその他経費の圧迫が予想されますので、計画的な予算執行に努めてください。	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
人員配置の見直しや予算計画の見直しを行い、経費削減に努めてください。 施設の老朽化により修繕が必要な箇所が増えていますので、修繕が必要な箇所に優先順位を付けて計画的に修繕を行うよう努めてください。	
総合評価	<b>A</b>

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。